



広報

すみた

2013

6

No645

プールの季節！夏本番はもう目の前！

6/21 有住小学校フリー参観日「プール開き」

6月21日、有住小学校でプール開きが行われました。この日はフリー参観日ということで、見学に訪れた父兄らが見守る中、この日を待ちわびた児童が時間を忘れて、プールを楽しみました。



6月の主な内容

- P 2 「防災」を考える
- P 6 まちの話題『SUMITA うおっちんぐ』
- P 9 松くい虫被害防止への協力について
- P12 小中学生の医療費を助成
- P 4 東北横断自動車道 遠野住田～遠野間の整備に着手
- P 8 6月議会
- P10 マナビイ通信・地域住民活動情報
- P14 お知らせ ほか

皆さん、災害に備えて何か対策をしていますか？ 東日本大震災を機に、本町でも行政や消防団、自主防災組織などが一体となり、町全体で防災意識の向上が図られています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から2年が経ちました。あの日は、「災害は、いつ、どのよ

うな形で起きるかわからぬい」という言葉の意味を胸に刻む一日となりました。

本町では、震災の後方支援策として、住田型応急仮設住宅の建設をはじめ、被

災自治体への職員の派遣、ボランティアやNPO法人に対する公共施設の開放など、さまざまな形で支援を続けてきました。

そして被災地は今、復興へ向け一歩一歩前へ進み、少しずつですが、かつての賑わいを取り戻そうとしています。

そこで被災地は今、復興へ向け一歩一歩前へ進み、少しずつですが、かつての賑わいを取り戻そうとしています。

本町では、震災の後方支援策として、住田型応急仮設住宅の建設をはじめ、被

災自治体への職員の派遣、ボランティアやNPO法人に対する公共施設の開放など、さまざまな形で支援を続けてきました。

そして被災地は今、復興へ向け一歩一歩前へ進み、少しずつですが、かつての賑わいを取り戻そうとしています。

消防団は、有事の際の消火活動や人名救助活動など、重要な使命を課せられた組織です。 東日本大震災では、

私たち消防団に必要なもの、「勇気」、「自信」、「誇り」

住田町消防団
団長 紺野 博さん
(上有住字中沢)



1. 地域防災を象徴する組織「消防団」



消防団には、いかなる状況の災害でも、自分の身を守りながら消防活動にあたれるよう、日頃の訓練からよく考え、臨んでほしいです。 23日の訓練では、避難経路の確保などに課題が残りました。しかし、訓練で課題が見つかるることは決して悪いことではありません。重要なのは、その課題を克服し、来るべき実際の災害時で、迅速かつ的確に行動することなのです。

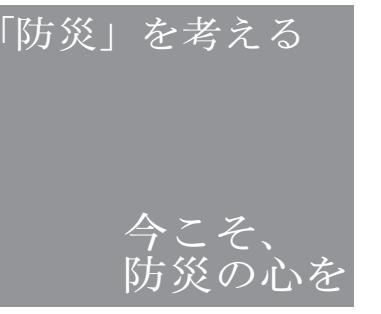
八日町自主防災組織では、有事の際に迅速な避難誘導などができるよう班分けを行い、災害に備えています。

地域の高齢者の顔を見に行く、何気ない行動も防災につながる

八日町自主防災組織
代表 熊谷 新一郎さん
(上有住字和田野)



2. 変わり始める「自主防災組織」



他市町村の消防団員がわが身を犠牲にして、住民の避難誘導にあたったという話をも聞きました。消防団員として素晴らしい行動なのかも知れません。しかし、本來はあつてほしくない状況だと私は思います。

団員には、いかなる状況の災害でも、自分の身を守りながら消防活動にあたれるよう、日頃の訓練からよく考え、臨んでほしいです。 23日の訓練では、避難経路の確保などに課題が残りました。しかし、訓練で課題が見つかることは決して悪いことではありません。重要なのは、その課題を克服し、来るべき実際の災害時で、迅速かつ的確に行動することなのです。

八日町自主防災組織では、有事の際に迅速な避難誘導などができるよう班分けを行い、災害に備えています。

町民の皆さんも、日頃から防災の心を忘れずに行動してください。私たち全員の手で住田町を災害から守りましょう。

3. 防災計画の見直し、災害に強い町へ

東

日本大震災の教訓

しかし、東日本大震災を機に、自主防災組織の意識は確実に変わってきていました。これまで、各地区の防災組織における自主的な防災活動はほとんど行われていませんでした。

町では、6月23日に台風による大雨、強風で土砂災害や水害が発生したと想定で総合防災訓練を実施し、昨年を上回る町民2,156人が参加しました。

訓練は、ハザードマップを使用した避難や、自主防災組織による安否確認、倒壊家屋や被災車両からの救出など多岐にわたり、行政をはじめ、消防団や地域住民が、それぞれの思いと責任を胸に訓練に臨みました。

行政や消防団の力だけではどうすることもできない場合があります。しかししながら、町民の皆さん一人一人が日頃から高い防災意識を持ち、行動することで、被害を最小限に抑えることができます。

その後、新府舎の建設や、避難所の充実、自主防災組織との連携など、これまでの計画で不十分だった項目について、点検がなされおり、9月末をめどに公表することとしています。

また、災害発生時に町民への情報伝達体制や、食糧や生活用品などの備蓄、避難所設備の充実、自主防災組織との連携など、これまで指定される公共施設への太陽光発電システムの整備、さらには災害時の相互応援協定の締結など、災害に強い町づくりを目指し、着実に体制の整備を進めています。

また、災害発生時に町民への情報伝達体制や、食糧や生活用品などの備蓄、避難所設備の充実、自主防災組織との連携など、これまで指定される公共施設への太陽光発電システムの整備、さらには災害時の相互応援協定の締結など、災害に強い町づくりを目指し、着実に体制の整備を進めています。

町では、6月23日に台風による大雨、強風で土砂災害や水害が発生したと想定で総合防災訓練を実施し、昨年を上回る町民2,156人が参加しました。

訓練は、ハザードマップを使用した避難や、自主防災組織による安否確認、倒壊家屋や被災車両からの救出など多岐にわたり、行政をはじめ、消防団や地域住民が、それぞれの思いと責任を胸に訓練に臨みました。

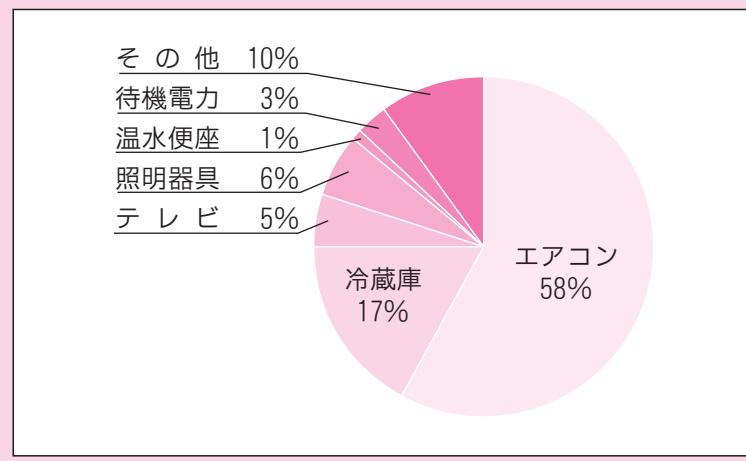
行政や消防団の力だけではどうすることもできない場合があります。しかししながら、町民の皆さん一人一人が日頃から高い防災意識を持ち、行動することで、被害を最小限に抑えることができます。

夏の省エネ・節電のお願い

夏は、エアコンなどの使用により、電気使用量が増加する季節です。本年度についても、電力の需給状況が不安定なため、国から節電への協力が要請されています。

震災以降、全国的に節電意識が高まり、町民の皆さんにも、日頃から節電にご協力をいただいているが、引き続き、家庭や職場での節電にご理解をお願いします。

家庭における夏の消費電力 <通常、エアコンを使用する家庭の場合>



左のグラフのとおり、夏季は、エアコンの使用により消費電力が大きく増加します。特に、平日の日中は電力需要が高まるため、節電が必要な時間帯となります。

電気はたまて使うことができないため、町民の皆さんの節電が不可欠です。節電のタイミングとコツを知り、節電上手となつて、この夏を乗り切りましょう。

※過度な節電（エアコンの控え過ぎなど）による熱中症などに注意してください。

家庭でできる節電チェック <通常、エアコンを使用する家庭の場合>

節電メニュー		節電効果	チェック
エアコン	・室温28°Cを心がける。 ・すだれやよしすなどで窓からの日差しを和らげる。 ・無理のない範囲でのエアコンを消し、扇風機を使用する。	70%	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫	・冷蔵庫の設定を「中」に変える。 ・扉を開ける時間をできるだけ減らす。 ・食品を詰め込みすぎないようにする。	2%	<input type="checkbox"/>
照明	・日中は不要な照明を消す。	5%	<input type="checkbox"/>
テレビ	・画面の輝度を下げる。 ・必要な時以外は消す。	2%	<input type="checkbox"/>
ジャー炊飯器	・早朝にタイマー機能で1日分まとめて炊き、冷蔵庫や冷凍庫に保存する。	2%	<input type="checkbox"/>
温水洗浄便座	・便座保温・温水の設定温度を下げる。 ・不使用時はコンセントを抜く。	1%	<input type="checkbox"/>
待機電力	・リモコンではなく、本体の主電源を切る。 ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く。	2%	<input type="checkbox"/>

出典：節電対策メニュー（資源エネルギー庁）

エコを楽しみましょう



小さな取り組みの継続が大切です。

小野 早智 さん
(上有住字八日町)

私の節電対策は、家の中で使わない部屋の消灯を徹底することと、使わない家電製品のコンセントを抜いておくことです。
こういった小さな取り組みでも、積み重ねることが大切だと思います。

★問い合わせ
町民生活課住民環境係
☎46-2111 (内線133)

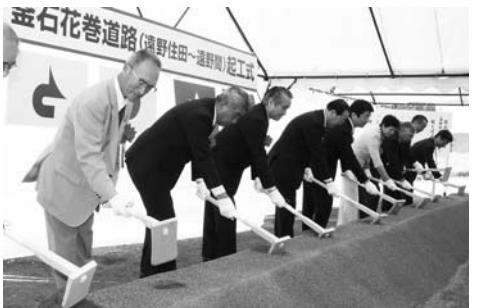
東北横断自動車道釜石秋田線



10年以内の完成目指す

遠野住田～遠野間の整備に着手

出典：平成25年度岩手河川国道事務所業務概要



16日に行われた起工式（遠野市上郷）

秋田線は、釜石市を起点に、遠野市、花巻市、北上市、横手市を経由して秋田市に至る総延長21キロの高規格幹線道路です。このうち、北上市から秋田市に至る秋田自動車道は平成9年11月に全線が開通しました。釜石から花巻を結ぶ釜石自動車道は、花巻～宮

東北横断自動車道釜石秋田線のうち、復興支援道路として位置付けられる釜石自動車道の遠野住田～遠野間の整備に本年度より着手しました。こ

では、10年内の開通を目指す整備計画の概要についてお知らせします。

内陸と沿岸を結ぶ「復興支援道路」

守間と遠野住田～釜石西間すでに供用が開始されています。

現在は、遠野～宮守間で、平成27年度の完成に向けた工事が進められており、そして、本年度から待望の遠野住田～遠野間の整備に着手することになりました。

この釜石自動車道は、「復興支援道路」として位置付けられており、東日本大震災からの復興に向けて、早期の全線開通が待ち望まれています。

県全域の産業経済の発展を担う道路

遠野住田～遠野間の整備計画では、供用開始の時期は未定ながら、平成25年度から10年以内での全線開通を目指すとしており、金石間で所要時間が約50分短縮される見込みです。

本町では、平成20年に滝観洞ICが供用を開始しており、今後、全線が開通されれば、交通アクセスの向上により、被災地の復興支援はもとより、商業や観光振興など様々な分野での効果が見込まれることから、一日も早い全線開通が望まれます。

■事業目的	・三陸地方拠点都市地域と北上中部地方拠点都市地域および秋田市の連携
■事業内容	・緊急時におけるネットワーク機能の強化
■事業予定期間	・平成25年度から10年以内での供用開始を予定
■事業予定期間	・計画延長約11・0キロメートル



日本一の地域づくりの拠点として 下有住地区公民館が落成



▲関係者による除幕セレモニーの様子

「月山鹿踊り」がオープニングを飾り、その後、金野館長が「公民館」という建物は、完成して終わりではなく、多くの方に利用されて初めて意味がある場所です。ここを下有住地区住民が集う拠点として、ともに築いていきましょう」とあいさつをしました。

出席した住民らは、地域のさらなる発展を誓いながら、新築された建物でさっそく交流を深めていました。

5月26日、下有住地区公民館（金野純一館長）の落成式・祝賀会が行われ、地域住民や町関係者など約130名が出席し、下有住地区の新たな交流拠点の完成を盛大に祝いました。

落成式では、多田町長が「下有住は、自然と人に恵まれた活力あふれる素晴らしい地域です。今後、地区公民館を拠点としたさらなる活動で、日本一の地域づくりを目指してください」と式辞を述べ、その後、地域住民により看板の除幕が行われました。



IBCアナウンス学院 学院長
河辺 邦博さん

東京都渋谷区出身。国学院大学卒業後、IBCに入社。「ニュースエコー」のメインキャスターなど数多くの番組を担当しました。

アナウンサーの河辺邦博さんが講演 「目で話す。～全ては対話から始まる～」

しかできない素晴らしい方法」と話しました。

また、今の若い世代の人たちの「伝える・考える能力」が落ちていると指摘し、それは、本人だけの問題ではなく、「あれ」や「それ」などの言葉で物事を理解するようになってしまつた周りの大人们にも原因があると問題を提起しました。

最後に、河辺さんは「一を聞いて十を知る」ことを心がけ、「多くの対話を通じて、言葉の素晴らしさをもつと知つてほしい」と結び、盛大な拍手に包まれる中、講演会は終了しました。

6月2日、町農林会館大ホールで、IBCアナウンス学院学院長を務める河辺邦博さんの講演会が開かれました。

この講演会は、町教育委員会と町婦人団体連絡協議会（佐々木偕子会長）の共催事業として開かれたもので、約200名の参加者らは河辺さんのユーモアあふれる話に、時折笑みを浮かべながら聞き入っていました。

「目で話す。～全ては対話から始まる～」と題した講演で河辺さんは、東日本大震災の現地取材など、自らの実体験を交えながら、相手の目を見て対話をするといふコミュニケーションは、人間に引き入っていました。

最後に、河辺さんは「一を聞いて十を知る」のではなく、「十を聞いて一を知る」と題した講演で河辺さんは、東日本大震災の現地取材など、自らの実体験を交えながら聞き入っていました。



住田への感謝の気持ち
愛知ネットより寄付金

6月18日、本町を拠点に被災地支援活動を行っているNPO法人愛知ネット（天野竹行理事長）より、町に100万円の寄付金が寄せられました。

愛知ネットの支援活動は、震災発生直後から行われており、今回、活動開始から2年が経過し、活動拠点を提供する本町への感謝の気持ちとして寄付金が贈られたものです。

目録を受け取った多田町長は、「被災地支援だけでなく、住民とのつながりを大切にしながら地域の活性化にも支援をいただいていることに感謝します」と御礼の言葉を述べました。

6月18日、世田米保育園で県食育普及啓発キャラバンが行われ、園児らは紙芝居などを通じ、食事の楽しさを学びました。

キャラバンは、乳幼児期に食育の重要性を知つてもらおうと、6月の食育月間にあわせて県が実施しているもので、この日は、県栄養士会による食事をテーマにした紙芝居や、上手な歯の磨き方を歌に乗せてわかりやすく伝えるビデオの上映会などが行われました。

齊藤由芽ちゃん（4歳）は、「好き嫌いがないので、これからもいっぱいご飯を食べて、きれいに歯磨きをしたいです」と元気に話していました。



「食事つて楽しいね」
県食育キャラバン実施



▲勇壮な舞を披露した「月山鹿踊り」

6月5日、有住小学校（佐々木英雄校長）で訪問ミニコンサートが開かれ、児童はプロの演奏家による美しい演奏に聞き入りました。コンサートは、株豊田自動織機（豊田鐵郎取締役会長）とNPO法人「子どもに音楽を」（徳永扶美子理事長）が音楽に触ることで豊かな心を育成してほしいと、全国各地の学校に演奏家を派遣しているもので、この日はバイオリニストト松山冴花さんとピアニスト居福利太郎さんが訪れました。

演奏を聞いた藤井天翔さん（5年）は「プロの演奏は迫力があり、楽器同士の一体感がすごかった」と興奮気味に話していました。



6月16日、種山ヶ原を会場に目指せ森の達人（マイスター）講座（全9回）が開講しました。この講座は、住田の森について学び、触れる機会を提供しようと、町教育委員会が主催したもので、第1回目となつたこの日、町内外から24名が参加しました。この日は、シェアリングネイチャー協会の近谷正広さんを講師で行う「フィールドビンゴゲーム」など、ネイチャーゲームを通じて、住田の豊かな自然の魅力を体感していました。



▲木をまねて伝えるゲーム「木のシルエット」

森の達人講座がスタート

議会

6月議会定例会

6月定例会が6月11日から17日までの7日間の会期で開かれ、町職員などの給与を平成26年3月分まで減額する条例が議決されたほか、補正予算案などが審議されました。

報 告

▼平成24年度繰越明許費

一般会計翌年度繰越額7億9,540万7千円および簡易水道事業特別会計翌年度繰越額1,876万6千円の繰越明許費の計算書を報告しました。



補 正 予 算

平成24年度の一般会計の補正予算の専決処分を承認し、次の表のとおりとなりました。

会計別	補正額	予算額
一般会計(第10号)	1億3,849万円	56億5,262万7千円

▼住田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を承認	期限の延長など所要の改正をしました。
▼地方税法および国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、特定継続世帯において所要の改正をしました。	所要の改正をしました。
▼過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分を承認	過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い、課税免除となる対象資産の取得期間の延長など所要の改正をしました。
▼過疎地における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の専決処分を承認	過疎地域自立促進特別措置法の一部改正に伴い、課税免除となる対象資産の取得期間の延長など所要の改正をしました。

議 決

▼住田町職員の給与の臨時特例に関する条例を可決

平成25年7月1日から平成26年3月31日までの間、職員の給料月額から1・1

請 願

▼生活道路・小台線の町道認定と改良舗装工事についての請願を採択

▼「生活保護基準の引き下げはしないこと」の意見書提出を国に求める請

平成25年度補正予算

会計別	補正額	予算額
一般会計(第1号)	4,373万3千円	57億1,173万3千円
一般会計(第2号)	△1,560万円	56億9,613万3千円
特別会計		
国民健康保険(第1号)	235万9千円	8億8,616万7千円
介護保険(保険事業)(第1号)	40万1千円	7億5,086万6千円
簡易水道事業(第1号)	△5万1千円	1億7,396万7千円
下水道事業(第1号)	△5万3千円	1億1,902万7千円

補 正 予 算

平成25年度一般会計、特別会計の補正予算の議案を可決し、左表のとおりとなりました。

パーセント減額する、住田町職員の給与の臨時特例に関する条例を定めることについて可決しました。

▼消費税増税に反対する請願を不採択

▼安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める請願を継続審査

松くい虫被害防止にご協力をお願いします

松くい虫被害は、すでに近隣の市町村でも発生しており、本町の被害も既存の被害発生個所から伝染したものと考えられます。なお、発見された枯死木は、早急に町で駆除を行います。

【松くい虫被害位置図】



5月2日、航空調査により世田米字田畑、窪田、川向、向村、津付地内でそれぞれアカマツ枯死木が発見されました。町では5月24日と31日に5カ所8本の枯死木から材片を採取し、県林業技術センターで分析したところ、津付を除く4カ所6本からマツノザイセンチュウが検出されたため、松くい虫被害による枯死と判定されました。

今後は、町と関係機関が連携し、別の被害個所の早期発見のための監視体制の強化や、被害木の徹底駆除などにより周辺への被害拡大防止に努めていきます。

※松くい虫被害が発生している市町村

盛岡市、矢巾町、紫波町、花巻市、北上市、奥州市、金ヶ崎町、一関市、平泉町、大船渡市、陸前高田市、遠野市、住田町(13市町村)

■枯れたアカマツの情報収集にご協力ください

ご連絡ください。

アカマツを放置すると周りに伝染する恐れがあります。

松くい虫被害に感染したアカマツを発見した場合は、産業振興課まで



■松くい虫被害

松くい虫被害は「マツ材線虫病」と呼ばれる伝染病です。体長1ミリにも満たない小さな線虫マツノザイセンチュウが、アカマツの木の中で繁殖して枯死させます。

この線虫を運ぶのが体長2・5~3センチほどの中のマツノマダラカミキリです。マツノマダラカミキリは、マツノマダラカミキリの体内にセンチュウが、アカマツの木の中で繁殖して枯死させます。

キリは衰弱したアカマツに産卵し繁殖します。この時、マツノザイセンチュウは羽化したマツノマダラカミキリの体内に入り込んで一緒に移動し、新たなアカマツで繁殖します。感染したマツは針葉が褐色となり、いずれ枯れてしまします。枯れたマツは二度と回復することはありません。

地域住民活動情報

平成25年度 みんなでできる町づくり事業補助金 採択内容

★問い合わせ
町づくり推進課
企画調査係
☎46-2114（内線223）

4つの団体から申請が出され、6月10日に審査会が行われました。採択された内容は次のとおりです。

事業名	事業主体	代表者(会員数)	補助金申請額(交付決定額)	事業内容
音楽を通じた世代間交流プロジェクト ※新規事業	SUMITA 音楽サークル「音蔵」	篠原 育(7人)	300,000円(300,000円)	①活動する音楽団体の募集・育成 ②練習場所の整備・提供、貸し出し用楽器の購入など 【目標：蔵を活用した音楽イベントの企画・開催】
住田の食材 de 町を元気に ※継続事業（2年目）	住田食材研究会	及川 喜悦(5人)	240,000円(240,000円)	①住田食材の発掘 ②川床の試作など 【目標：住田食材20種を使った料理の開発】
技術向上と児童生徒への大正琴指導育成事業 ※継続事業（3年目）	琴伝流大正琴すみたかっこ花の会	佐藤マツエ(19人)	300,000円(300,000円)	①土曜日教室（小学生）の開催 ②クラブ活動指導（中学生）実施など 【目標：児童・生徒の大正琴ビデオコンクール入賞】
ま～ぶる図書と人を結ぶ ♥コーディネート事業 ※継続事業（3年目）	図書環境コーディネーターま～ぶる	松田 千秋(11人)	300,000円(300,000円)	①作家朗読劇の開催 ②「住田いいとこカルタ」大会の開催など 【目標：図書を活かせるイベントの開催】

■ 平成25年度 みんなでできる町づくり事業補助金 第2次募集のお知らせ	募集期間 6月18日（木）～7月8日（月）
<p>町総合計画の基本姿勢である「安心してずっと暮らすことのできる地域」の実現のため、地域の課題解決などに取り組む町民による町づくり事業を支援します。</p> <p>■ 対象団体</p> <p>①5人以上の町民で組織。 ②活動拠点、または活動範囲が町内の組織。</p> <p>■ 対象事業</p> <p>①地域全体に寄与することを目的としている事業 ②営利を目的としない事業 ③地域の課題解決や安心して暮らせる地域づくりを目指した自由発想によるソフтвер事業</p> <p>■ 対象経費</p> <p>①原則3年間継続する事業 ②地域に該当するもの ③過去に町が実施した町づくり事業補助金の交付を受けた事業 ④講師謝金や旅費、原材料費など事業実施に必要と認められる経費</p> <p>■ 対象外</p> <p>①国・県などの他の補助事業に該当するもの ②過去に町が実施した町づくり事業補助金の交付を受けた事業</p>	
<p>■ 計算式</p> <p>①補助率 ②補助限度額 ③補助率・限度額</p> <p>新規団体：3/10 継続団体：4/5 （3年目） （2年目） 1事業あたり30万円</p> <p>■ 審査会</p> <p>申請用紙は町づくり推進課に用意してあります。その結果を考慮して町長が補助金の交付決定をします。</p> <p>■ 申請書類</p> <p>申請用紙は町づくり推進課に用意してあります。その結果を考慮して町長が補助金の交付決定をします。</p> <p>■ 問い合わせ</p> <p>町づくり推進課企画調査係 ☎46-2114</p>	

潤いのある美しいふるさとづくり

平成25年度花いっぱいコンクールを開催します

本年度より「個人の部」・「企業の部」を新設！



【昨年度、最優秀賞を受賞した
恵山自治公民館の花壇】

	最優秀賞	優秀賞	努力賞
公民館の部	1	3	5
学校・保育園の部	1	1	1
個人の部【新設】	1	2	3
企業の部【新設】	1	2	3

【審査】現地審査を行い、次の賞を選出します。
【表彰】入賞者は、まちづくり大会において表彰の予定です。

【審査期日】8月23日（金）
【審査内容】育成状況、花壇の設計、環境美化への貢献度、管理状況、総合評価
【募集対象】人・企業など
【審査】現地審査を行い、次の賞を選出します。
【表彰】入賞者は、まちづくり大会において表彰の予定です。

皆さまのご参加
お待ちしております！

【問い合わせ】教育委員会生涯学習係
☎46-3863

【申し込み期限】8月7日（水）

【申し込み方法】教育委員会生涯学習係
有住地区公民館・下有住地区公民館にある申込用紙で申し込みください。
申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。FAX、メールによる申し込みもできます。

【その他】花の種類は限定しません。
【申し込み先】教育委員会生涯学習係
【問い合わせ】教育委員会生涯学習係
【表彰】入賞者は、まちづくり大会において表彰の予定です。

6月は、男女雇用機会均等月間です！



いきいきと働く女性が企業の宝です！男女労働者間の真の均等のための取組みを実施することで、会社の活力を生み出します。これを機にポジティブ・アクションに取り組み、女性がスキルアップを図りつつ活躍できる職場づくりをめざしましょう。まずは、ポジティブ・アクションポータルサイトで取組宣言！

<http://www.positiveaction.jp>

■書名 時宗 卷の巻 亂星
■著者名 高橋克彦

蒙古襲来の時代。源頼朝亡き後、政治の実権は北条家に移り抗争はなお続く。「北条を継ぐ者に安寧はない。地獄の道だ」…病に苦しむ兄から幕府を託された時頼。国内、国外の敵をしりぞき、怒涛のような時代を生き抜く北条父子の物語。（一般向け）



■書名 ぐうたら道をはじめます
■著者名 たきしたえいこ

「ねこだったらしいなあ。一日中ぐうたらしても、もんくを言われないしさ」と小学5年生の真由がソファでぐうたらしようとすると、見知らぬ先客の白いネコに「いいお日和ですわねえ」と話しかけられ…。（幼児・児童向け）



新着図書紹介 (中央公民館図書室)

がんばります！すみたびと

担い手不足が心配される中、若くして農業に挑む佐藤道太さんを紹介します。道太さんは大学在学時、地元での就農を決心。卒業後、住田に戻りましたが、実家では農業を休んでいたため、まさにゼロからのスタートとなりました。最初は思うような成果が出ず、苦悩する日々が続きましたが、地元の農家の協力を受けながら、少しずつ独自の農業の形を築いていきました。そして、就農から6年。現在、主要作物であるニンニクを町外のレストランや

担当手不足が心配される中、若くして農業に挑む佐藤道太さんを紹介します。道太さんは大学在学時、地元での就農を決心。卒業後、住田に戻りましたが、実家では農業を休んでいたため、まさにゼロからのスタートとなりました。最初は思うような成果が出ず、苦悩する日々が続きましたが、地元の農家の協力を受けながら、少しずつ独自の農業の形を築いていきました。そして、就農から6年。現在、主要作物であるニンニクを町外のレストランや

加工食品業者などに出荷していますが、道太さんは「住田で農業をやる以上、地産地消をもつと定着させたい」という強い思いがあり、そのためには「町内農家が連携し、一緒に農業を盛り上げていかないといけない」と感じています。互いに認め合い、助け合うことでより良いものが作れるはずです。住田に行けば、「あれ」がある。そう言わぐ前だけに向いていました。と話すその視線は、真っ直



佐藤 道太 さん(28歳)
(下有住字火の土)

『自分の作物をブランド化させる
いつかこの夢を叶えてみせます』

子育てしやすい町づくりに向け

小中学生の医療費を助成しています。

町独自の制度として、町内に住所を有する小学生・中学生を対象に、診療の際支払った一部負担金の助成をしています。

■助成対象者

町内に住所を有する小学生・中学生

■申請先

役場町民生活課 国保医療係

■申請時に持参するもの

①お子さんの保険証 ②印鑑(認印)

③振込先の通帳(申請者のもの) ④医療機関などの領収証

■申請時の留意点

①申請書は役場町民生活課にあります。

②記入例を参考に必要事項を記入してください。

③申請者は、お子さんを保険の扶養にしている方になります。

④申請額は、1カ月単位になります。

(複数の受診があった場合はその合計額)

⑤領収証は本物を添付していただき、原則お返しません。

なお、紛失した場合は、医療機関(病院、薬局など)から、再発行していただく必要がありますが、再発行されない場合もあります。その際には、申請書の「医療機関等記入欄」に証明いただかなければなりません。

⑥加入する保険が変更になった場合は、その都度保険証を持参ください。

■その他

①対象になる費用は医療保険の対象経費のみです。保険対象外(歯医者でフッ素を塗る、薬局で処方されない薬を購入)のものやインフルエンザの予防接種などは助成金の対象なりません。

②診療月の翌月から起算して2年以内であれば申請できます。

③生活保護世帯、ひとり親家庭助成事業対象者は、本助成金の対象なりません。

④未就学児で乳幼児医療給付の対象にならない場合は、この制度の対象になります。

⑤領収証のため込みはせず、毎月の申請をお願いします。

★問い合わせ 町民生活課 国保医療係 ☎46-2111 (内線135)

申請書(記入例)

子育て支援医療費給付申請書				
平成25年7月1日				
住田町長様				
申請者(受給者等) 住所 世田米字川向××-× 氏名 住田 太郎				
25年6月分の医療費一部負担金の給付を申請します。				
受給者名	生年月日	保険種別		
スミタ 住田 花子	男 (女)	平成14年5月6日 国保(社保)共済・健保組合		
小・中学校 学年区分	※負担区分(記入不要)	保険者名		
小5学年 中 年年	非課税・課税・制限	保険者名 全国健康保険協会岩手支部 記号・番号 123456-789		
給付金の申請額	2,000円			
金融機関名 支店名 営 口座番号 口座名義(カタカナ)	(スミタ タロウ) 住田 太郎			
○○銀行 △支店 / 0123456				
診療実日数	日 総点数	点 公費負担医療点数		
医療機関等記入欄	一ヶ月間の診療 (公費負担医療自己負担分を含め) 金額 円	食事療養標準 負担額 (B) 円 日	生活療養標準 負担額 (C) 円 日	標準負担額を除く 一部負担医療額 (A)-(B)-(C) 円
上記の一部負担金を受領したことを証明する。 保険医療機関番号 保険医療機関名 管理者名				
一部負担金 A	高額療養費額 B	給付決定額 A-B 円		
円	円	円		

注)ア 申請者は、太線の枠内に必要事項を記入してください。
イ 医療機関等の証明に代えて、裏面に領収書を貼付することもできます。
ウ 医療機関等記入欄の診療実日数は、薬局にあっては、処方箋枚数を記入してください。
エ 二重線の枠内は、記入しないで下さい。

(A4)

□免除申請の受付期間
平成25年度の免除申請の受付は、平成25年7月1日から始まります。(対象期間は、平成25年7月から年6月まで)の免除申請も行なうことができます。

□免除の区分
保険料が未納のままだと、老後の年金だけでなく、万が一の事故や病気で支給される障害年金が受けられない場合があります。納付に困った時は、早めにご相談ください。
経済的に保険料を納めるのが困難な人などのために、免除制度があります。免除制度には、全額免除、4分の1免除、半額免除、4分の3免除、免除制度には、全額免除、4分の1免除の区分があります。前年の所得などを確認し、免除の可否や区分を決定します。

国民年金の免除申請について

★問い合わせ 町民生活課 住民環境課
電話番号 0191-23-4246
内線番号 46-2111
または 0191-23-4246
一関年金事務所

きこえと補聴器の相談

実施日 7月30日(火)
時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し
認定補聴器専門店 岩手リオン ☎0192-21-1252
補聴器セミナー URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店
(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油
世田米字川向34-3 ☎46-2483



わん だい
上代医院

医院長 安井 豊
住田町世田米字大崎32-3
☎46-3125 (FAX共通)

お知らせ

※行事の予定については、各世帯に配布した「健康とくらしの予定表」でご確認ください。

■住田型復興モデル住宅構造見学会の開催

町では、耐震性・省エネルギー性・耐久性能などの9つの厳しい性能項目をクリアした復興モデル住宅（長期優良住宅）の建設を、地域材などの供給から設計、施工に至るまでの関連業者で構成される住田型地域住宅生産者グループと連携し、進めています。

見学会では、完成してからでは見られない骨組みや基礎の構造見学などが可能ですので、これからの皆さまの住まいづくりのヒントに、どうぞ気軽にお越しください。

日時：7月13日（土）10:00～15:00

★会場 世田米字川向地内（運動公園東側）

★その他

参加申し込みは不要ですので、希望する方は、直接、会場へお越しください。

★問い合わせ 建設課 ☎46-2111（内線212）



職業能力開発セミナーの開催

在職者を対象に知識と技術の向上を目的として、セミナーを開催します。

■社員研修系

中堅社員としての役割行動、問題発見と課題解決の手法などを学びます。

①日時 7月18～19日（2日間）

②定員 20名

③場所 気仙高等職業訓練校
(大船渡市盛町みどり町13-4)

■資格取得系

宅地建物取引主任者試験を初めて受験する方を対象とした、宅地・建物売買業務などの基礎知識を学ぶセミナーです。

①日時 7月25～26日（2日間）

②定員 20名

③場所 気仙高等職業訓練校

★申し込み・問い合わせ

県立産業技術短期大学校
水沢校 ☎0197-22-4427

森林の伐採、開発には手続が必要です

森林を伐採、または林地を開発する際は、事前に届け出や許可申請などの手続きが必要となります。

森林の伐採や林地の開発計画がありましたら、担当課までご連絡ください。

★問い合わせ

①保安林以外の森林での立木の伐採

※面積に関係なく届け出が必要です。

役場産業振興課林政係 ☎46-3861

②保安林での立木の伐採や土地の形質の変更

③保安林以外の森林での1haを超える開発行為

大船渡農林振興センター
森林保全課 ☎27-9914

電動生ごみ処理機購入に係る補助金

町公衆衛生組合連合会では、生ごみの減量化や資源化を目的として、家庭用電動生ごみ処理機の購入費用に対し、補助を行います。

★補助率

購入費の3／1（限度額2万円）

★募集期間

7月1日（月）～12月20日（金）

★条件

①小売店での購入
②1世帯あたり1台の補助

★申請に必要なもの

印鑑、見積書、カタログなど

★注意事項

購入前の事前申請が必要になります。（申請書は役場町民生活課にあります）

★問い合わせ

町公衆衛生組合連合会事務局
(町民生活課住民環境係内) ☎46-2111（内線133）

住田のすまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産
地産地消
生産農場
ありすぼーく
TEL0192(48)2019
R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

住田町夏まつりの開催

住田の夏を彩る「住田町夏まつり」を次のとおり開催します。町内外問わず、どなたでも気軽に参加できるお祭りですので、ぜひ会場に足をお運びください。

★日時

7月27日（土）16:30～21:00
(雨天の場合は、28日（日）となります。)

★場所

世田米商店街
(16時から21時30分まで歩行者天国となります。)

★内容（予定）

道中踊り、各種団体のよさこい踊り、郷土芸能の披露、夢灯り、餅まき、五葉山火縄鉄砲隊演武、花火大会など。
※詳細は決まり次第、別途お知らせします。

★問い合わせ

住田町観光協会
☎46-2111（内線317）

お盆前のし尿くみ取りはお早めに！

例年、お盆前のし尿くみ取りの申し込みが集中しますので、7月中旬のくみ取りにご協力ください。

★お盆休み期間

8月14日（水）～8月18日（日）

★受付時間

8時～17時（月～金曜日）

★申し込み先

（有）気仙広域清掃
TEL 27-9321
FAX 27-1145

※FAXでの申し込みの場合、住所・氏名・電話番号を明記の上、お送りください。

COOP IWATE こんちは！いわて生協です！

お家でお買い物
個人宅配
はじめませんか
◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。（240円→100円）

☎ 0120-263-957（通話料無料）

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

緑の募金運動のお礼

平成25年度緑の募金運動に対し、町民の皆さまから、181,500円の募金をお寄せいただきました。

募金は、7月に開催される岩手県緑の少年団大会活動費のほか、県及び本町の緑化推進活動費などの一部として役立てられることになります。

今後も本町の緑化推進活動にご理解とご協力をよろしくお願ひします。

★問い合わせ

岩手県緑化推進委員会
住田支部（役場産業振興課内）
☎46-3861（内線323）

原子力発電所事故に伴う損害賠償等説明会の開催

東京電力㈱の担当者が出席し、損害賠償などに係る説明会を開催します。また、説明会終了後は個別相談にも応じます。

★日時

7月11日（木）19:00～

★会場

町農林会館 多目的ホール

★参集範囲

農林漁業者、農林水産物の加工・流通業者、商工・観光業者

★説明内容

・放射能汚染損害賠償の現状報告と今後の対応

★その他

個別相談を希望される方は、事前に申し込みください。

★申し込み・問い合わせ

産業振興課安全農業推進係
☎46-2111（内線314）

法テラス相談日のお知らせ

法テラスでは7月から夜間と休日の弁護士相談を始めます。

東日本大震災の際、県内に住所を有していた方は、相談内容に関わらず、無料で法律相談が利用できます。なお、予約の方を優先します。

★法律相談・専門家相談

■相談担当者と相談日

①弁護士 毎週 月・火・木・金曜日

②司法書士 每週 水曜日

③行政書士・社会保険労務士・税理士 7月10日（水）、24日（水）

■時間 10:00～16:00

■場所 法テラス気仙
(大船渡市盛町字宇津野沢9-5)

★巡回相談

■相談担当者と相談日時

①司法書士 7月2日（火）10:00～15:00

■場所 町農林会館

★夜間相談・休日相談【新規】

■相談担当者と相談日

①弁護士（夜間相談） 7月18日（木）18:00～20:00

②弁護士（休日相談） 7月21日（日）10:00～16:00

■場所 法テラス気仙

★申し込み・問い合わせ

法テラス気仙

☎050-3383-1402

情報家電のことなら
お任せください！



(有)ハーネット

<http://www.a-hanet.co.jp>

住田町世田米字川向12-1

☎46-2363 FAX 49-1015

お祝いお悔やみ

5月届出分（敬称略）

お誕生おめでとう

住所 子の名前 性別 親の名前
十文字 紺野 丞太郎 男 幸太=久美子
世田米駅 菅村 優士 男 強=いずみ

お悔やみ申し上げます

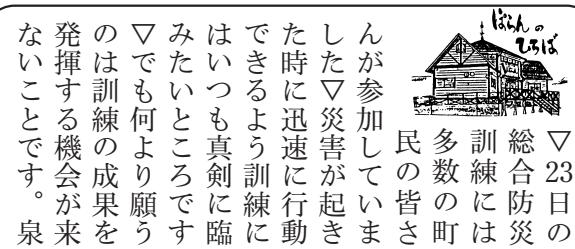
住所 氏名 年齢 世帯主
小口洞 佐藤 多喜男 87 紗紀
中上今野 昭男 74 一昭
狐石吉田 アサ 83 昭一
二度成木 皆川 俊夫 71 富也
和田野 佐藤 サトシ 90 本人
二度成木 佐々木 サトエ 83 安三郎
小松及川 良美 93 良一
小府金 佐々木 實 77 由文
奥新切 杉下モリ 83 福太郎
小府金 紺野 ヤヨ子 81 克彦
大崎菅野 ハツノ 86 泰男

町民の動き ()内は前月比
平成25年5月末日現在

人口 6,191人 (-)
男 3,007人 (-1)
女 3,184人 (1)
世帯数 2,260世帯 (10)

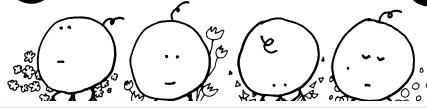
交通安全情報 5月末日現在

()内は年累計
人身事故 4件 (8件)
物損事故 8件 (68件)
飲酒運転検挙者 0人 (0人)
『子どもと高齢者に対する思いやり運転を』



□発行住田町
□〒029-2396
岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
□URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
□E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp

とびだせちびっく



178

◇このコーナーでは、町内のかわいい
1歳児をご紹介します

ご両親から
『ピッタリな男になれよ!』



佐々木 夢稀くん(男)
(龍馬さん・杏菜さん:山脈地)

お母さんから
『いっぱい笑って
いっぱい遊ぼうね』



菅野翔吾くん(男)
(勇さん・美紀さん:日向)

お父さんから
『いっぱい食べて遊んで
元気な子になつでね』



藤島愛結ちゃん(女)
(佑樹さん・知子さん:二度成木)

()内は保護者名:地区名

7月の休日当番医

気仙医師会

診療時間…9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
7日(日)	鳥羽整形外科医院	盛	27-1280
14日(日)	山崎内科医院	盛	26-4448
15日(月)	うのうらクリニック	盛	21-3636
21日(日)	広田診療所	高田	56-2515
28日(日)	鵜浦医院	高田	55-2125

気仙歯科医師会

診療時間…9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
7日(日)	吉田歯科医院	高田	54-4566
14日(日)	きかわだ歯科クリニック	小友	57-1188
15日(月)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
21日(日)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
28日(日)	橋爪歯科	大船渡	27-8282

広報すみた 平成25年6月28日 (16)